

20) 形成外科・美容外科

1. 診療体制と患者構成

1) 診療科スタッフ（講師以上）

波利井清紀（教授、診療科長）

多久嶋亮彦（教授）

大浦 紀彦（兼任教授）

尾崎 峰（准教授）

2) 常勤医師数、非常勤医師数

常勤医師数 24名、非常勤医師数 11名

3) 指導医数、専門医数、認定医数

指導医数 14名

形成外科専門医数 14名

皮膚腫瘍外科指導専門医、日本頭蓋顎顔面外科学会専門医、

日本手の外科学会専門医、日本創傷外科学会専門医、

日本レーザー医学会専門医

4) 外来診療の実績

新患者数 4,698名、再来数 21,954名

外来手術件数 556件

専門外来：顔面神経麻痺外来、頭頸部外科外来、レーザー外来、

フットケア外来、フットウェア外来、

プレスト（乳房再建、豊胸術）外来、アンチエイジング外来、

血管腫外来、クラニオ外来

5) 入院診療の実績

主要疾患患者数

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
入院手術件数	1214	1250	1337	1375	1265
顔面神経麻痺	94	100	82	100	75
新鮮熱傷	11	16	15	24	11
顔面骨骨折	187	215	234	215	191
先天異常症	60	71	80	72	48
四肢の外傷	100	74	81	95	80
良性腫瘍	168	229	260	271	273
悪性腫瘍および再建	93	124	129	107	138
乳房再建	88	107	74	110	161
瘢痕拘縮・ケロイド	82	72	95	67	53
褥瘡・難治性潰瘍・下肢潰瘍	186	168	150	176	146
美容外科・レーザー	47	17	31	45	37
眼瞼下垂症（入院のみ）	68	63	75	77	74

2014年度 死亡患者数 7名

2. 先進的医療への取り組み

血管腫（血管奇形）に対する塞栓硬化療法と手術の併用による総合的治療

顔面神経麻痺に対する総合的治療

乳癌に対するシリコンインプラントと脂肪注入を併用した乳房再建術

重症下肢虚血に対する血行再建を併用した下肢救済手術

3. 低侵襲医療の施行項目と施行例数

超音波ガイド下頬骨骨折観血的整復固定術：31件

局所陰圧閉鎖療法：75例

血管腫に対する硬化療法：52例

4. 地域への貢献

講演 複十字病院主催市民公開講座

主催

多摩地区下肢救済フットケア研究会

多摩CLIカンファレンス